



(上)『いがいとコラボ』事業で地域活性化を図る安来市商工会 (関連記事6頁)

(左)『歴史を地域資源とした地域振興策』に取り組む川本町商工会 (関連記事6、7頁)

しまね 商工連

主な 内容

主な内容

- 商工会全国大会.....(2)
- 使うと便利 ネットde記帳.....(3)
- 紹介します SHIFT・ネットdePOSレジ.....(4)(5)
- シリーズ がんばってます！わが商工会
 - 安来市商工会.....(6)
 - 川本町商工会.....(6)(7)
- 石見事務所だより.....(8)

No. 306

平成27年1月30日発行

発行/島根県商工会連合会
 松江市母衣町55番地4
 TEL: 0852-21-0651
 石見事務所
 TEL: 0855-22-3590
 URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
 E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
 印刷: 株式会社島根県農協印刷

「小規模企業振興基本法」 制定記念

第54回商工会全国大会の開催

第54回商工会全国大会が11月20日（木）、全国から約3000人の会員が参加し、東京NHKホールで盛大に開催されました。本県からは各商工会から40名が参加しました。

今回の大会は「小規模企業振興基本法制定記念大会」と銘打って開催されました。

大会は、公務多忙の中、安倍晋三総理はじめ、宮沢洋一経済産業大臣などのご臨席の中、大会会長である石澤全国連会長から、「国の大きな課題である地方創生は、我々商工会に課せられた大きな使命であり、期待でもある。国の政策を理解し、会員の皆様に周知徹底をする責任がある。商工会職員の資質向上を図り、支援機能の強化に努めたい。」

安倍総理には小規模事業者持続化補助金、販路開拓支援事業などの政策を実現していただいた。今後小規模企業のための政策の強化をお願いしたい。」とあいさつがありました。

また、来賓として安倍総理からは「前回大会の決議である小規模企業振興基本法を成立させ、また、小規模支援法も改正した。明るく元気な地方を創生させるためには、地域の経済や雇用を支える礎である中小企業・小規模事業者の皆様の声を聴くことが何よりも大事だと肝に銘じている。前政権が廃止した『ものづくり補助金』の復活、経営者保証に関するガイドライン、転嫁対策パッケージなどの



策定などをおして、今後とも中小・小規模企業をしつかり後押ししていきたい。」と祝辞が述べられました。

その後、森田大会副会長よりローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現、小規模企業振興基本法に基づく小規模企業対策の抜本的強化など6項目について意見を表明、大会決議として満場一致で採択されました。

優良商工会等の表彰

各種表彰が行われ、島根県関係については次のとおりです。

【事業推進優良商工会表彰】

雲南市商工会

（コミュニケーション維持活動強化）

【中小企業庁長官表彰】

○優良常勤役職員

2名

【全国連合会長表彰】

○役員功労者

23名

○女性部功労者

1名

○優良常勤役職員

5名

県選出議員に

大会決議を陳情

全国大会終了後、石飛会長をはじめ各副会長等役員で、島根県選出の各国会議員を訪問し、大会決議された項目が実現されるよう陳情を行いました。

「むらおこし特産品コンテスト」において『やさか村ワタブンアートファブリック』（石央商工会）が全国連合会長賞受賞！

商工会全国大会において、26年度むらおこし特産品コンテストの発表と表彰がおこなわれました。

島根県から、『やさか村ワタブンアートファブリック』（石央商工会）の絹浴用タオル『キビソ肌友だち』が全国商工会連合会会長賞を受賞いたしました。



「ニッポン全国物産展2014」が開催されました！

11月21日～23日の3日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催されました。全国から350事業者が出展し、島根県からは8事業者の出展がありました。

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052
JQA-E345273
本社・斐川工場



www.fsc.org
FSC® C023789
責任ある森林管理のマーク

本社・斐川工場

品質マネジメントシステム
ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする



株式会社

島根県農協印刷

本社 ● 松江市浜乃木2丁目10-52 TEL (0852) 21-3476 FAX (0852) 21-3866
斐川工場 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
出雲営業所 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
浜田営業所 ● 浜田市下府町880-1 TEL (0855) 24-8227 FAX (0855) 24-8223
会館事務所 ● 松江市殿町15 (島根JACビル別館1F) TEL (0852) 31-3611 FAX (0852) 24-1315
広島営業所 ● 広島市中区寺町5番20号 TEL (082) 296-0130 FAX (082) 296-0130
広島城南リーバードビルD.10F 大村印刷所広島営業所内

ネットde記帳は、インターネットを利用したシステムで、一般のソフトと同様、伝票入力や決算、各種申告書作成等が【いつでも】【どこでも】【誰にでも】簡単にできる経理システムです。

ネットde記帳は、商工会において操作方法等のサポートを行っていることに加え、身近な商工会による記帳・経理等の指導が受けられるということが最大の特徴です。

誰にでも楽々できます！

操作は簡単なので、パソコン初心者でも安心してご利用いただけます。また、気になるところは付箋機能による質問も可能。商工会と相談しながら入力を進められます。

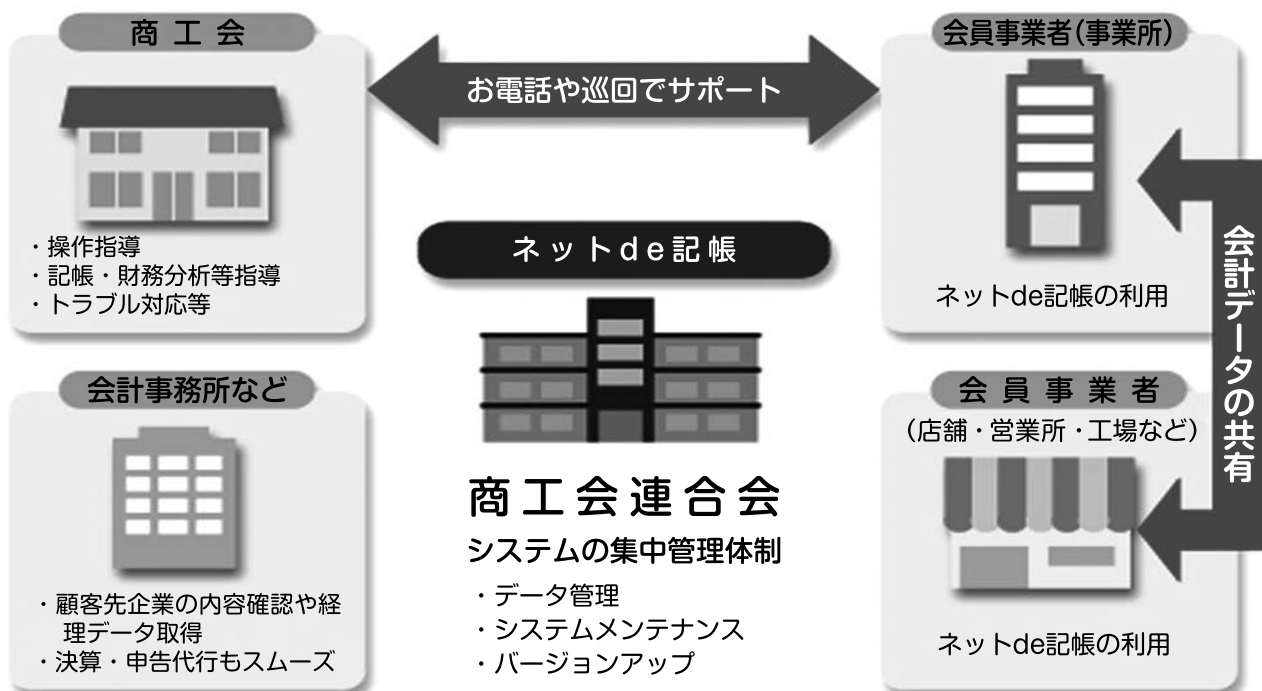
どこでも楽々できます！

インターネットが使えるパソコンがあれば、会社や自宅はもちろん、出張先などの出先からでも、すばやく伝票入力や元帳の確認ができます。

電子申告までできます！

「ネットde記帳」なら、帳票イメージに近い画面からの入力、簡単に所得税や消費税の申告書類を作成できます。そのまま電子申告することも可能です。

万全のセキュリティで安全安心／バックアップ不要で手間いらず／建設業・不動産業・農業対応



新しく事業を始められる方や中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまの夢の実現、お手伝い。

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者をはじめとするみなさまのための政策金融機関です。

新たに事業を始められる方へ

新規開業ローン

中小企業・小規模事業者のみなさまへ

国の事業ローン

お子さまが入学・在学される方へ

国の教育ローン

お問い合わせは

JFC 日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 Tel 0852-23-2651
浜田支店 国民生活事業 Tel 0855-22-2835

日本公庫

検索

ホームページ作成支援システム「SHIFT(シフト)」がバージョンアップしました

SHIFTとは、全国商工会連合会が提供している事業者向けのホームページ作成支援システムで、商工会員であれば、どなたでも無料でご利用いただけます。

SHIFTを活用すると、ホームページの開設・更新作業、電子公告などが誰にでも簡単にを行うことができます。

また、全国連ホームページ(コンパスクラブ)から各会員のページへアクセスできると



もに、各会員の掲載内容が全国連のページに連携表示されるので、より広域に情報発信ができます。

『SHIFT』の特長

■導入費・維持費が無料

全国商工会連合会のサーバーを利用するため、導入・運用の費用や、面倒なサーバー保守の手間が一切かかりません。

■誰にでも簡単に企業ページが作成でき更新や新着情報登録も簡単

ネット環境があればいつでも・どこでも事業所や商品等の情報、画像を簡単に更新することができます。

■ネットショップや宿泊施設用の機能も充実

商品情報の登録により、「買い物かご」機能が利用でき、ネットショップが簡単に立ち上げられます。また、宿泊事業者向けに宿泊施設専用の情報登録機能もあり、予約フォームも作成できます。

■クーポンの発行や求人情報の掲載もできる

ホームページ上で

クーポン券を発行し販売促進を図ったり、求人情報を登録して求人募集を行うこともできます。

■BtoB(企業間取引情報)ページも作成できる

設備や人材・技術情報、資本金、主要取引先、設立年月日等のBtoBに必要な基本情報を掲載できます。

また、「売りたい」「買いたい」など、BtoBニーズ情報を発信でき、全国から仕入・取引先を見つけることができます。

■電子決算公告ページも作成できる

企業の電子決算公告情報のアップロードや専用URLの発行ができます。(事前に商工会への申込みが必要です。)

■携帯サイトも同時に作成

SHIFTでホームページを作成すると、携帯サイトも同時に作成されます。

■検索に強く、自社ホームページへの誘導ツールとしても活躍

全国連ドメインを使用するため、検索エンジンの上にヒットしやすくなります。このため、既に自社のホームページをお持ちの事業所であっても、SHIFTを誘導ツールとして効果的

に活用することにより、アクセス数の向上が図れます。

SHIFT利用についての詳細は各商工会にお問い合わせいただくか、全国連コンパスクラブ「SHIFTご利用手順」をご確認ください。
<http://compass.shokokai.or.jp/pickup/howto/>

『ミロクのかんたん!見積・納品・請求』ソフトが無料で利用できます

見積書の作成から領収書の発行まで、直感的な操作で簡単に作成できるソフトです。平成28年3月までに最寄の商工会にお申し込ただければ無料で利用することが出来ます。

本ソフトの特長

■簡単操作で伝票作成が可能

見積書などの伝票はレイアウトを選択し、実際の伝票イメージに必要な項目を入力するだけのシンプルな作業で作成できます。

■入力した情報は自動で台帳に登録

事前に得意先や商品の台帳の

内容を登録していなくても、伝票作成時に入力した得意先や商品の情報は自動的に台帳に蓄積されていきます。

■目的の伝票を素早く検索することが可能

作成済みの伝票を伝票種別や日付、キーワードなどで検索することが出来ます。

■自由に編集してオリジナル伝票を作成可能

各種の伝票デザインや項目のレイアウトなどを自由に編集して、オリジナルの伝票を簡単に作成することが出来ます。

■宛名ラベル印刷や年賀状の作成が可能

得意先台帳に登録されている顧客のデータから宛名ラベルを作成することが出来ます。

また、本格的な年賀状が作成可能、ハガキの宛名面だけでなく文面も自由に作成することが出来ます。



簡易POSレジシステム 「ネットdePOSレジ」で 顧客対応サービスを強化できます

ネットdePOSレジは、タブレット端末をPOS端末として利用する簡易型POSシステムです。従来のPOSレジと比較し安価に導入することができ、レジ精算はもちろん、顧客の来店・購入履歴の参照、在庫確認といった顧客対応サービスの強化を実現できます。また、商工会ならではの強みとしてネットde記帳とのシステム連携が可能です。

■POSとは?

POSとは「POINT OF SALES」の略で、一般的に「販売時点情報管理」を指します。

POSシステムはレジ機能のみならず、商品を販売すると同時に商品名や金額、時間、顧客情報などをコンピュータに蓄積させることで購入に関する様々なデータ分析が行えることから、サービスの向上に貢献できる機能を持つシステムです。

■POSで何ができるの?

基本的なレジでの精算業務（会計・値引・返品・入出金・廃棄・領収書印刷など）はもち

ろん、売上データの様々な切り口による集計やデータの分析、リアルタイムな在庫確認、顧客管理、購入履歴管理等物品販売・サービス提供に必要な様々な機能を有しています。

■想定する導入対象事業者

従業員数が数名、取扱商品点数が200〜300点前後の事業所への導入を想定しています。
・小売業
・アパレル、アクセサリ、移動販売店舗等
・サービス業
・飲食店、カフェ、居酒屋、理

美容店等

■ネットdePOSレジの利用

タブレットPC、レシートプリンタ等の機器は、利用者において準備が必要です（全部で10万円程度。推奨機器は申込者に別途ご案内）。

平成28年9月末までのアプリ利用料金は無料ですが、平成28年10月以降の月額料金は利用者数により全国連において調整をいたします（月額数千円）。
お問い合わせは最寄りの商工会までお願いいたします。



創業者支援保証制度『縁（えん）』

あなたが本当にやりたいこと、実現しませんか？

**“創業”の先に
あるもの、それは
あなたの“夢”の実現です。**

- “保証料ゼロ”を実現！お客様から保証料はいただきません！
- 既に事業を開始している方でも、創業後5年未満であれば利用できます！
- 創業前から創業後まで責任を持って相談に応じます！

～ 詳しくはお近くの本店もしくは支店までお尋ねください！ ～



島根県信用保証協会

本店営業部 0852-22-2837 出雲支店 0853-21-4998
浜田支店 0855-22-0833 益田支店 0856-22-4567

島根県信用保証協会

検索

がんばってます！わが商工会



安来市商工会

地域活性化へのステップ

かつて尼子氏の居城や松江藩の支藩などで栄えた当地域は、松江市と米子市に挟まれた中山間地に位置し、近年は厳しい経営環境にあります。

当会では、商工会の円滑な運営、会員の事業拡大、顧客満足度の向上を図る活動を企画実行することにより、商工会及び地域経済のさらなる発展に寄与するため、平成25年4月に委員会を設置しました。この委員会が実施してきた事業のうちコラボ事業についてご紹介します。

コラボ事業

委員会が当初から実施を計画していたのがコラボ事業です。「いがいとコラボ」と名付けたこの事業は、町の様々な商業者のこだわりの逸品・高度な技術・培われてきた人的ネットワークのコラボにより、新たな風を巻き起こしていこうという企画です。

いがいとコラボ2013 in HIROSE

第一弾は、広瀬町で「安来の旬を食べつくせ」と題し、平成25年9月6日に実施しました。「炭」をテーマに広瀬が誇る豊かな食材を使用した事業です。出品業者は商品の提供とともにPRを行い、参加者は事業者から説明を聞くとともに炭で焼いた食材や飲み物を味わうというものです。生産者のこだわりを直接消費者へ伝えることで、地元商品の価値をより一層高めることにつながりました。



いがいとコラボ2014 in HAKUTA

第二弾は、最高峰の伝統技術と最先端の革新技術をテーマに平成26年3月23日に伯太町の後

藤邸で実施しました。建築・建設関連の優れた技術を持つ会員事業所が一堂に会し、その技術や製品のPRを行うとともに、業界関係者同士の交流を促進し今後のビジネスマッチングを図ることが目的です。残念ながら直接のビジネスには結びつきませんでした。来場のお客様が普段あまり見ることのない地元事業所の優れた技術を目の当たりにしたことで、将来の取引につながる可能性が広がったものと思われれます。



この委員会は会員から公募した地域活性化に関心のある人達の集まりでもあります。今年度このメンバーで地域活性化に向

け地域内外からの資金循環を図るため、事業者が連携して新たな事業を検討する勉強会を行っています。地域の資源を活かした事業や地元住民の不便を解消する事業が生まれてくることを期待しています。現在、第三弾のコラボ事業実施に向け活動が活発化しています。

川本町商工会

●川本町商工会の重点振興事業としては、企業・商店の経営改善や観光振興事業を初めとして空き店舗活用事業等に行政と共同して取り組んでおります。

中でも特記させて頂く事業として『歴史を地域資源とした地域振興策』を推進しています。

川本町商工会の委員会組織の中に地域振興委員会があります。

平成24年6月下旬に7人の役員で『現在の川本町や地域商業を元気づけるにはどうすれば良いか』をテーマに具体的な年度事業計画を検討しました。その結果『町内に眠っている地域資源を再考してみよう。』と結論付け、まずは町内で中世の武将『石見小笠原氏』が築城した城

跡を探索しました。10月に『温湯城』を初めてとして翌年に『赤城』・『青岩城』・昨年『丸山城』を探索しました。これと同時に徳島県や山梨県へ聞き取り調査に向きました。

●『石見小笠原』の自生は清和源氏の流れをくみ、1174年に甲斐の国・山梨県南アルプス市で居を定めた時を甲斐小笠原の初代として、1221年に嫡男(長経)が阿波の国・徳島県三好市池田町へ守護地頭として居城しました。その後1281年の「元寇の弘安の役」の時代に幕府の命により阿波池田から石見海岸防備のために石見の国に遣わされました。

●石見小笠原氏は1281年から15代・311年間もの長きに亘り邑智郡や川本町に関わり居城しました。

●六回の講演会と文献により過去の歴史を調査し、昨年9月には美郷町と川本町商工会で広域連携により地域振興を図っている邑東地区商工会協議会の総会で川本町観光協会との連携による第六回石見小笠原氏講演会を開催し、両町共有の小笠原が関わっていた『銅が丸鉾山』と『石見銀山』との支配に関わりの歴



史を聴講しました。また11月の産業祭では石見小笠原歴史コナーを開設し町民へのPRを行ない、12月には本年3月に『全国小笠原サミット』を開催する為、商工会・川本町・歴史研究会・地元組織の円山会と事務局16人で実行委員会を立ち上げました。参加して頂いた方々へ今迄の経緯を説明し、規約の制定と役員の選出を行い、今後のスケジュールを確認しました。その結果本年3月14日と15日の2日間で『全国小笠原サミット』を川本町の悠邑ふるさと会館で開催し、全国に散在する小笠原氏族関係者の広域連携を図ることにより歴史文化・産業経済・観光事業の振興発展を図ることにしました。このサミットに於いては中世小笠原氏が食してい

た『小笠原御膳』を提供したいと考えております。

●また、1月18日には島根県教育庁文化財課世界遺産室の主催で川本町の悠邑ふるさと会館に於いて『石見小笠原氏と石見銀山』を演題に講演会が開催されました。

●歴史を紐解くことは手段であり、目指すところは大きな冠の基に町民の誇りと地域資源を活用した産業創出による商工業の経済振興を目論んでいるところであります。



小さな負担・大きな安心 県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合
☎0852 (21) 0249

島根の地域資源を活かしたい、伸ばしたい方を助成します！

しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業

(次回公募期間) 平成27年4月上旬～5月上旬 ※予定

(お問い合わせ先) 島根県商工会連合会 TEL:0852-21-0651

島根県商工会連合会 石見事務所 TEL:0855-22-3590

<http://www.shoko-shimane.or.jp> (本事業の詳細はホームページに掲載しています)



集まれば、省エネ。



家族みんながこたつを囲んで、一緒に過ごす。そんな和やかなひとときが、省エネにつながります。

例えば食後の団らんの時間、家族みんながひとつの部屋に集まれば、エアコンや照明、テレビなどの電気の使用を減らすことができます。

さらに家族との楽しいひとときが、心の中で温めてくれるはず。

この冬「家暖らん」してみませんか。

家庭でできる省エネ情報はこちら

中国電力

検索

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>

石見事務所 だより

イ・ガイにビックリ。栗どころ！

『津和野栗』活用事業

津和野町商工会

津和野町は県内最大の栗の産地であり、ブランド栗である「丹波栗」に勝るとも劣らない栗を生産しています。しかし町内に加工工場を持たないこともあり、年間生産量の多くを京都市場に出荷している為、町内の菓子製造業者や飲食店では地元の栗が殆ど使われておらず、住民の認知度も低いのが現状です。また、栗生産者の後継者不足等による生産量の減少、高齢化による廃業が危惧されています。

露煮に加工し、町内24店舗の料理人や菓子職人が腕を振るい「おこわ」「コロッケ」「ニョッキ」「スープ」「パウンドケーキ」「まんじゅう」などの栗を使った新メニュー・商品を提供しました。また、JR津和野駅前において「焼き栗」の実演販売を行ったところ、香ばしい匂いに誘われた多くの人が盛況でした。祭りに訪れた多くの人が秋の味覚を堪能しました。

津和野栗を活用した取り組みですが、今年度「地域内資金循環等新事業開発検討事業」の採択を受けたことにより、専門家を呼んでの勉強会や町内飲食店へのヒアリング調査、11月には栗の先進地である高知県四万十市へ視察研修に行き、先進地の商品開発の取り組みを学びました。勉強会、視察等を通して今後の事業展開に向けて検討を重ねており、年々ステップアップを図って行く予定です。

一昨年の豪雨災害の影響を受けた町も賑わいを取り戻しているなか、栗の産地として津和野栗を使った新たな商品が生み出せて行けるよう支援して行くところではあります。

そのような中、津和野町商工会では、栗を生産から加工販売までを町内で行うシステムを作ることに、「津和野栗」という地域ブランドに育てる為に今年度から取り組みを始めました。

津和野栗のPRと町内流通量の増加を目指し、「第1回津和野の里の小さな栗まつり」を10月3日～5日の3日間開催しました。JA西いわみから仕入れた津和野町産の栗をむき栗や甘



「津和野の里の小さな栗まつり」にて、焼き栗実演販売に集まる人たち



道の駅「四万十とおわ」にて商品開発までの経緯等説明を受ける視察メンバー

安心の大型補償&集団団体割引

西日本自動車共済（経済産業局認可）の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」

- ・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引（商工会会員限定）

- ・島根県下 各商工会の会員のお車のほか役員・従業員（同居の親族を含みます。）が所有されるお車に適用

西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田 5-1-7 TEL0852-26-5270
本部：福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ720.1404.0004.999999-1405(1)10000 部

農業の明日をつくる メインバンク

農商工連携に取り組み、6次産業化を目指します。

恋しまね 愛しまね

JAバンク島根

社員の皆様の福利厚生をサポートします！

（一財）島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB: <http://www.joymate.or.jp/>

健康診断
6,000円
補助

各種
チケット
購入補助

旅行
割引

永年勤続
5年に1度
5,000円～
10,000円
給付

会費は
1人月額
1,000円

割引指定店
割引

その他
祝い金・見舞
金等給付

（一財）島根県西部勤労者共済会
〒697-0026 島根県浜田市田町1711 みのりやビル2階
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB: <http://www.sw-kyosai.or.jp/>

